

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年10月29日

2002年10月27日現在：

10月27日に終わる週の気象は高地では降雪、南東地区では曇りが有ったが、降水量としては平均0.25インチ程度であった。平均気温は平年を4度F程下回った。全州の平均農作業可能日数は5.3日であった。Topsoil水分は前週より多少改善された。

2003年冬小麦は、全播種圃場の93%（昨年：93%、平年：92%）が出芽している。小麦の生育状況は多少改善したものの殆どがFairからGoodの評価である。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	24	40	36	0
Subsoil (%)	57	36	7	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	2002 Last week	2001 Crop	5 yr. Ave.
Emerged (%)	93	87	93	92

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	1	10	49	34	6

2001年産、2002年産の作付・収穫面積は次の通りである。

	作付面積 エーカー	収穫面積 エーカー
2001年産冬小麦	2,350,000	2,000,000
2002年産冬小麦	2,350,000	1,650,000*

\*2002年8月1日 USDA 予想。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)